

令和5年度第2回 練馬区国際交流・多文化共生事業推進連絡会 次第

令和6年3月22日（金）15時
練馬区職員研修所2階 研修室

1 開会（各委員自己紹介）

2 国際交流事業について

令和5年度 国際交流事業（経過）

【資料1】

令和6年度 国際交流事業（予定）

【資料2】

3 多文化共生事業について

令和5年度 多文化共生事業（経過）

【資料3】

令和6年度 多文化共生事業（予定）

【資料4】

4 第3次みどりの風吹くまちビジョンについて

第3次みどりの風吹くまちビジョン（案）（抜粋）

【資料5】

5 その他

資料 1

令和 6 年 3 月 22 日
練馬区国際・都市交流課

令和 5 年度国際交流事業（経過）

1 海外都市との交流

(1) 中国・北京市海淀区

- ・平和祈念コンサートへのメッセージ受領
- ・親書、年賀状の送付および受領

(2) オーストラリア・イプスウィッチ市

- ・平和祈念コンサートへのメッセージ受領
- ・親書、年賀状の送付および受領
- ・図書の寄贈（隔年）

2 海外友好都市等の周知

(1) 海外友好都市パネル展

海淀区およびイプスウィッチ市について、パネルによる紹介展示を区役所アトリウムにて実施（5月、令和6年1月）

(2) 海外友好都市紹介事業

- ・海淀区
写真展を区役所アトリウムにて実施（7月）
- ・イプスウィッチ市
ミニコンサートおよびオーストラリア物産販売を区役所アトリウムにて実施（5月）

(3) 海外友好都市紹介ケースの常設展示

区役所本庁舎20階（10月以降、区役所アトリウム）にて、海外友好都市からの寄贈品を常設展示

3 ホームステイ・ホームビジット

海外友好都市から、ホームステイ等の受入れ依頼が来た際にホストファミリー（ボランティア）を募集。令和5年度は実績なし（令和6年3月22日現在）

令和 6 年 3 月 22 日
練馬区国際・都市交流課

令和 6 年度国際交流事業（予定）

1 海外都市との交流

(1) 中国・北京市海淀区

- ・平和祈念コンサートへのメッセージ受領
- ・親書、年賀状等の送付および受領

(2) オーストラリア・イプスウィッチ市

- ・平和祈念コンサートへのメッセージ受領
- ・親書、年賀状等の送付および受領

2 海外友好都市等の周知

(1) 海外友好都市パネル展

海淀区およびイプスウィッチ市について、パネルによる紹介展示を区役所アトリウムにて実施（5月、12月）

(2) 海外友好都市紹介事業

- ・海淀区
写真展を区役所アトリウムにて実施（8月）
- ・イプスウィッチ市（友好提携30周年記念事業）
オーストラリア物産販売および写真展をココネリにて実施（8月）
写真展を区役所アトリウムにて実施（9月）

(3) 海外友好都市紹介ケースの常設展示

区役所アトリウムにて、海外友好都市からの寄贈品を常設展示

3 ホームステイ・ホームビジット

海外友好都市から、ホームステイ等の受入れ依頼が来た際にホストファミリー(ボランティア)を募集

令和6年3月22日
練馬区地域振興課

令和5年度 多文化共生事業(経過)

1 コミュニケーション支援

(1) 外国語表記による生活情報の提供

① 通訳ボランティア派遣

令和5年度(2月末現在): 140回

【内訳】保健相談所 58回、保育園・幼稚園 17回、
小学校 24回、中学校 10回、子ども発達支援センター 3回 ほか

(参考) 令和4年度: 85回

② フェイスブック「多文化ねりま～文化交流ひろばから～」

令和5年度(2月末現在) 投稿数: 69件

※ 日本語・英語・中国語・韓国語で投稿

(参考) 令和4年度: 43件

(2) 日本語を学ぶ機会と場の提供

① 初級日本語講座「にほんごのきょうしつ」

令和5年度: 32回×2期

【前期】令和5年4月4日～7月25日 参加者: 30名

【後期】令和5年9月1日～12月26日 参加者: 29名

毎火・金曜日(祝日を除く)開催

(参考) 令和4年度: 参加者数(30回×2期) 38名

② こども日本語教室

・ 令和5年度: 43回 土曜日開催 (参考) 令和4年度: 37回開催

・ 参加者数(2月末現在): 73名

・ ボランティア数(2月末現在): 35名

※ 発表交流会: 令和5年11月18日(土)

③ やさしい日本語研修

令和5年度: 3回

・ 第1回(職員向け) 令和5年5月31日

37名参加(区職員: 27名、外国人ゲスト: 10名)

・ 第2回(職員向け) 令和5年11月2日(月)

34名参加(区職員: 21名、外国人ゲスト: 13名)

・ 第3回(区民向け) 令和5年12月16日

60名参加(会場: 34名、ZOOM: 14名、外国人ゲスト: 12名)

(参考) 令和4年度: 2回開催・78名参加

④ 日本語スピーチ大会

- ・ 令和5年度：1回
令和6年3月9日（土）
- ・ 参加者数：52名
発表者：11名、発表補助：11名、一般参加：30名（会場：23名、ZOOM：7名）
（参考）令和4年度：1回開催・40名参加

2 生活支援

外国語相談の実施、生活関連部署との連携と情報発信

① 外国語相談

- ・ 毎週月～金曜、午後1時～5時に区役所本庁舎9階で実施
英語・中国語：月～金、韓国語：金、タガログ語：月
- ・ 令和5年度（1月末現在）2,141件
【内訳】暮らし963件、教育・余暇322件、福祉342件 ほか
（参考）令和4年度：3,327件

② 文化交流ひろば 情報コーナー

- ・ 平日：午前10時～午後1時、土・日・祝：午後1時～4時に実施
英語：火・木・土、中国語：水、金、日、韓国語：月
- ・ 令和5年度（1月末現在）295件
【内訳】暮らし133件、区事業137件、ほか25件
（参考）令和4年度：401件

③ 外国人のための防災説明会

- ・ 令和5年度：1回
- ・ 参加者数：7名
（参考）令和4年度：2回開催・47名

④ 外国人のための資源分別説明会

- ・ 令和5年度：1回
- ・ 参加者数：7名
（参考）令和4年度：1回開催・15名参加

⑤ 外国語情報誌の発行（ねりまつうしん）

英語・中国語・韓国語・日本語にて年4回発行

3 多文化共生のまちづくり

(1) 外国文化の紹介、国際理解の推進

① イイねりまつア－

令和5年度：2回

令和5年11月26日（日） 16名参加

令和6年3月17日（日） 18名参加

（参考）令和4年度：2回開催・35名参加

② 文化交流カフェ

・ 令和5年度：6回

・ 参加者数：187名

（参考）令和4年度：6回開催・127名参加

③ 英語でよみきかせとてあそび

・ 令和5年度：7回

・ 参加者数：136名

（参考）令和4年度：7回・82名参加

(2) 異文化コミュニケーション人材の育成

① 日本語教室ボランティア養成講座

・ 令和5年度：9月25日～3月18日の毎月曜（22回）

・ 修了者数：22名

（参考）令和4年度：22回 修了者14名

② 日本語ボランティア実践研修

令和5年度：2講座

<単発講座>

・ 令和5年12月6日（水）

・ 参加者数：22名（会場：15名、ZOOM：7名）

<連続講座>

・ 令和6年2月14日～3月27日の毎水曜日（6回）※3月20日（祝）を除く

・ 参加者数：44名（会場：24名、ZOOM：20名）

（参考）令和4年度：2講座59名

4 地域活動団体、ボランティア等との協働

(1) 登録ボランティアの活性化

日本語講師ボランティア登録制度

令和5年度（1月末現在）：仲介8件

（参考）令和4年度：仲介9件

(2) 地域活動団体との協働

つながるフェスタ

令和5年度：1回

令和6年3月2日（土）

（参考）令和4年度：1回

令和6年度 多文化共生事業(予定)

1 コミュニケーション支援

(1) 外国語表記による生活情報の提供

① 通訳ボランティア派遣

② フェイスブック「多文化ねりま～文化交流ひろばから～」

(2) 日本語を学ぶ機会と場の提供

① 初級日本語講座「にほんごのきょうしつ」

- ・ 開催期数の拡充 @32回×2期 → @21回×3期
- ・ 定員の拡充 @30人×2期 → @30人×3期
- ・ 学習者および講座回数に合わせたテキストへの見直し
- ・ 防災・資源分別説明会の実施

② こども日本語教室

- ・ 指導者（ボランティア）養成講座の実施

③ やさしい日本語研修

- ・ 開催回数（区職員研修）の拡充 2回 → 4回

④ 日本語スピーチ大会

2 生活支援

外国語相談の実施、生活関連部署との連携と情報発信

① 外国語相談

② 文化交流ひろば 情報コーナー

- ・ テレビ通訳の導入

- ③ 外国人のための防災説明会
 - ・ 初級日本語講座学習者への実施
- ④ 外国人のための資源分別説明会
 - ・ 初級日本語講座学習者への実施
- ⑤ 外国語情報誌の発行（ねりまつうしん）

3 多文化共生のまちづくり

(1) 外国文化の紹介、国際理解の推進

- ① イイねりまつアー
- ② 文化交流カフェ
- ③ 英語でよみきかせとてあそび

(2) 異文化コミュニケーション人材の育成

- ① 日本語教室ボランティア養成講座
- ② 日本語ボランティア実践研修

4 地域活動団体、ボランティア等との協働

(1) 登録ボランティアの活性化

日本語講師ボランティア登録制度

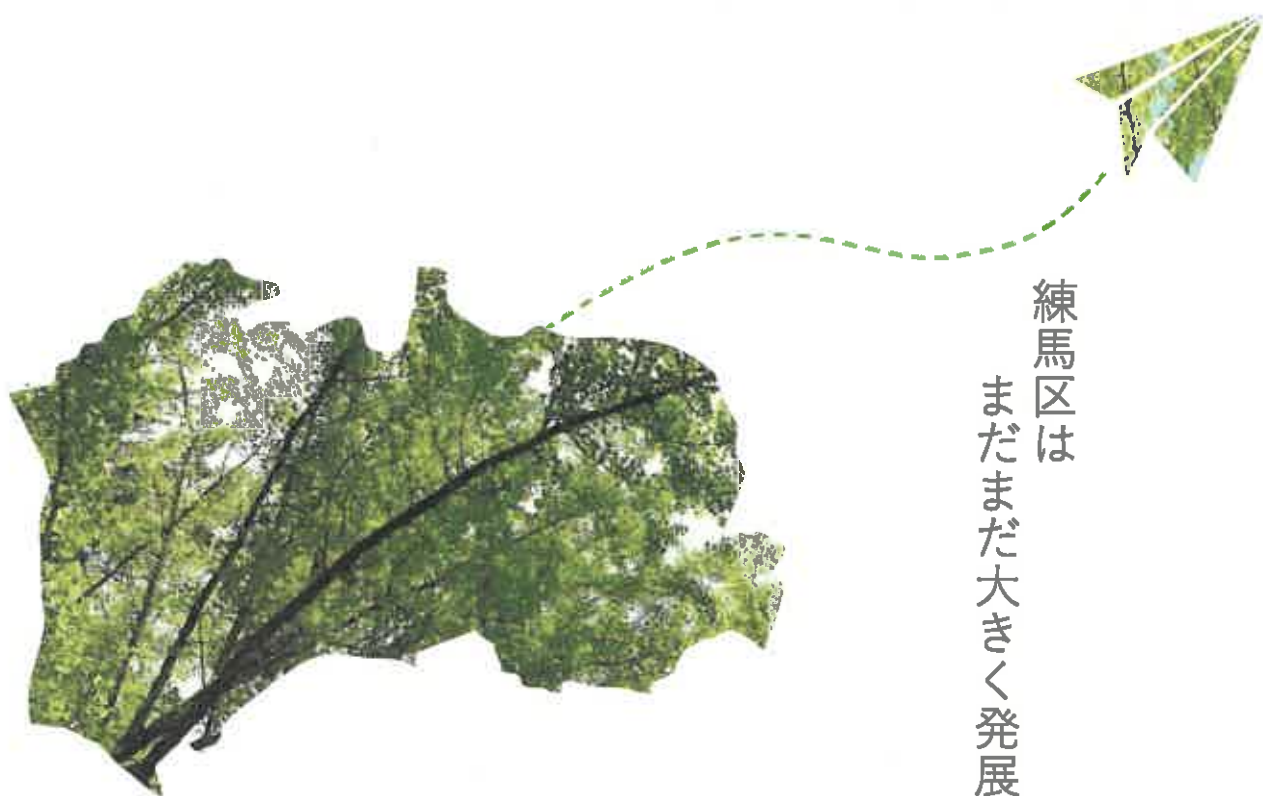
(2) 地域活動団体との協働

つながるフェスタ

第3次みどりの風吹くまちビジョン

基本計画・アクションプラン〔戦略計画〕（案）

（抜粋）



練馬区は
まだまだ大きく発展

戦略計画 22



地域コミュニティの活性化と区民協働の推進

令和10年度末の目標

区内の至るところで広がっている区民の自発的な活動が、更に活発に行われるよう協働の取組を深化。

現状と課題

区政最大のパートナーである町会・自治会は、防犯・防災活動や掲示板による情報提供など様々な活動により地域の暮らしを支えています。一方で、加入率の減少、役員のなり手不足、高齢化による後継者不足等、様々な課題に直面しています。

コロナ禍により縮小傾向にあった町会・自治会活動は徐々に再開しつつあります。今後も円滑に活動できるよう負担軽減を図るとともに、相談支援体制を更に充実していく必要があります。

これまで、区民等の自由な発想から生まれた協働のアイデアを具体化するため、「協働事業提案制度」や「地域おこしプロジェクト」などの事業を展開してきました。区内各所では、「街かどケアカフェ」や「みどりを育むムーブメント」など、様々な分野で区民と区が協働した取組が広がっています。こうした協働の取組をより広範に、深化させるための支援の強化が必要となっています。

外国人区民は令和6年1月1日時点で2万3,195人となっています。コロナ禍などにより一時減少に転じましたが、令和4年3月の入国規制緩和後、再び増加傾向にあります。外国語に対応した相談窓口の設置、SNSをはじめとした多言語での情報発信、日本語教室の主催、日本人との交流イベントなど、外国人の暮らしを支えるための取組を進めてきました。外国人に選ばれる国になれるかどうかは我が国の未来を左右する重要な課題です。基礎的自治体として受入れ環境を整え、開かれた地域づくりを進めていく必要があります。

5年間の取組

1. 町会・自治会の相談体制の強化【新規】

課題解決に向けた助言等を行うコンサルタントの派遣など、各町会・自治会の状況に合わせたきめ細かな支援を行うための相談体制の強化に取り組みます。

2. 町会・自治会のデジタル技術活用支援

町会・自治会によるデジタル技術を活用した負担軽減や加入促進の取組を支援するため、SNSを活用した情報共有や魅力発信に関する講習会の開催や専門知識を持つアドバイザーの派遣等を実施していきます。

3. 地域で活動する団体等への支援

町会・自治会、NPO・ボランティア団体等の地域活動団体が安定的に事業継続できるよう、区民協働交流センター等において、地域で活動したい区民に様々な団体の活動を紹介するなど、団体とのつながりづくりをサポートします。また、地域活動に関する相談や、資金調達、広報、企画など地域活動に必要なスキルを学べる講座などを開催していきます。

4. 地域活動に参加する区民等への支援

地域活動に役立つ知識やスキルを学ぶ「つながるカレッジねりま」のプログラムの充実を図り、より多くの人材を地域で活動する団体につなげていきます。また、地域で活動する団体を区民が知り、団体同士がつながるきっかけとなる「練馬つながるフェスタ」を、区内6か所の地域で開催していきます。

5. 「ねりま協働ラボ」の実施【新規】

区とともに地域課題に取り組む団体・アイデアを募集するとともに、町会・自治会や、NPO・ボランティア団体等がコラボして取り組むプロジェクトを支援し、地域活動への新たなチャレンジを後押しします。

6. 外国人に開かれた地域づくり【新規・充実】

国籍や言語、文化などの違いも受け入れて、だれもが心豊かに暮らせるよう、外国人に開かれた地域づくりに向け、外国人施策のあり方の検討を進め、新たな方針を策定します。

初級日本語講座・日本語教室ボランティア養成講座の定員を拡充し、外国人が地域で安心して生活できるよう、日本語学習の場を充実します。

第3次みどりの風吹くまちビジョン

アクションプラン〔年度別取組計画〕 (案)

(抜粋)



練馬区は
まだまだ大きく発展

5 わりま協働ラボの実施 ★

区民の自由な発想から生まれたアイデアを区と協働して具体化する「地域おこしプロジェクト」を、「わりま協働ラボ」として新たに展開します。

「わりま協働ラボ」では、区とともに地域課題に取り組む団体・アイデアを募集するとともに、町会・自治会やNPO、ボランティア団体等がコラボして取り組むプロジェクトを支援し、地域活動への新たなチャレンジを後押しします。

No. 22 - 5		年度別の取組計画			
令和8年度目標	令和5年度末の現況	令和6年度	令和7年度	令和8年度	計
わりま協働ラボの実施	検討	事業募集開始	実施	実施	実施
事業費（百万円）		2	7	9	18

事業実施課： 地域文化部 協働推進課

6 外国人に開かれた地域づくり ★

国籍や言語、文化などの違いも受け入れて、だれもが心豊かに暮らせるよう、外国人に開かれた地域づくりに向け、外国人施策のあり方の検討を進め、新たな方針を策定します。

初級日本語講座・日本語教室ボランティア養成講座の定員を拡充し、外国人が地域で安心して生活できるよう、日本語学習の場を充実します。

No. 22 - 6		年度別の取組計画			
令和8年度目標	令和5年度末の現況	令和6年度	令和7年度	令和8年度	計
開かれた地域づくりに向けたあり方の検討・新たな方針の策定	検討	検討	策定	—	策定
日本語学習の場の充実	実施	充実	実施	実施	充実
事業費（百万円）		13	3	3	19

事業実施課： 企画部 企画課
地域文化部 地域振興課